

平成20年度各賞受賞候補者の推薦について

下記により平成20年度佐々木賞，田中亀久人賞，溶接学会業績賞，溶接学会技術貢献賞の各受賞候補者を募集いたしますので，適格者がございましたら，所定の推薦書（本会HPまたは事務局より入手下さい）によりご推薦くださるようお願いいたします。

項目	溶接学会論文賞・溶接学会論文奨励賞	佐々木賞	田中亀久人賞	溶接学会業績賞	溶接学会技術貢献賞
授賞対象	平成19年1月から12月までの期間中に溶接学会論文集に掲載されたすべての論文が審査対象となりますので、推薦は不要。	多年にわたり溶接技術の開発または応用・普及に関与し、その業績顕著なもの及び溶接技術について後進の教育指導、育成の業績顕著なもの。	ガス炎を利用した溶接・切断、工作等及び溶接技術全般に関し研究開発並びに実用化についてその業績顕著なもの。	溶接の学術に関する各部門において優秀な業績を挙げたもの。	溶接技術の開発または応用普及に中核的な役割を果たし、その業績顕著な者及び溶接技術について若手技術者への教育・指導・育成の業績顕著なもの。
候補者資格	本会会員	本会会員	本会会員に限らない		
推薦者資格	-	本会会員			
推薦手続	-	次の事項を記載した文書（所定の書式）6部（1部正，他はコピーでよい）を学会長宛に提出する。 イ．候補者の氏名，職業又は勤務先及び勤務先における役職名 ロ．候補者の略歴 ハ．賞を受けんとする業績の詳細（裏付けとなる資料を添付） ニ．推薦者の氏名及び連絡先 溶接学会業績賞については，賞を受けんとする該当分野とそこでの学術に関する業績の詳細及び該当分野に関する論文リストを添付する．溶接学会技術貢献賞については，賞を受けんとする業績の詳細を添付する。			
推薦書提出期限	-	平成20年12月31日			
授賞年月日	平成21年4月23日（第77回通常総会）				
その他	-	多年にわたる業績をお考えください年令に制限はありませんが、溶接に通算15年以上関与したことを原則とします。またその業績には公的な活動が含まれていることが望ましい業績については詳細に述べ、十分な裏付け資料を添付するようにしてください。	佐々木賞が、多年にわたる業績（功労）を対象とするのに対し、本賞はある時期に示された優れた業績を対象とします。特許資料、公刊誌への発表・紹介など、業績を裏付けるための十分な資料を添付してください。	第1部門：溶接・接合、熱加工プロセス及び機器 第2部門：制御、システムの工学・技術及び組立実装技術 第3部門：材料及び溶接・接合性 第4部門：材料・製品の強度・破壊と設計 第5部門：施工・管理及び品質保証・品質管理 第6部門：新領域・境界技術	佐々木賞と同様、開発ならびに技術普及・教育等の活動を含めて複数の業績があり、年齢は45才以下であることを原則とします。非会員も推薦可としますが、受賞時には入会していただきます。業績については詳細に述べ、十分な裏付け資料を添付するようにして下さい。



平成21年度会員会費の口座引落日のお知らせ

及び会費自動振替制度ご利用のお願い (郵便局口座のご利用も可能になりました)

本会では事務の省力化のため、金融機関預金口座振替システムを利用した「会費自動振替制度」を実施しております。現在この制度を利用されている会費は個人会員(学生員、正員)の30%です。より多くの会員のご利用をお願いいたします。会員会費の納入方法を口座引落しされている方の平成20年度会費の口座引落日及び会費は次のとおりです。ご準備くださいますようお願いいたします。

口座引落日：2008年12月24日(水)

平成21年度正員会費 10,000円

平成21年度学生員会費 5,000円

平成21年度賛助員会費 40,000円×口数

今回、未納会費のある方は、平成21年度会費とあわせて引き落としさせていただきます。

引き落としされますと通帳に「MFS(ヨウセツカイヒ)」(個人会員の会費の略)と記入されます(お取引金融機関により多少異なる場合もあります)。

領収書は経費節減のため発行いたしません。発行を希望される方は、引落とし事務終了後領収書を送付いたしますので、事務局までお申し出ください。

口座引落としについての問い合わせ先：会員担当
引落口座の変更等は10月末日までにご連絡下さい。

平成21年度春季全国大会シンポジウム基調講演の募集について

本会では、毎年、春季講演大会において、溶接・接合工学に関する特定の課題について、シンポジウムを開催しています。来る平成21年度春季全国大会においては、下記の主題の下、シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムをより実りのあるものとするため、基調講演を広く募集いたします。

会員各位におかれましては、奮ってご応募下さいませよう、お願い申し上げます。

1. 主題：溶接技術イノベーションへのシナリオ
－NEDO「鉄鋼材料の革新的高強度・高機能化基盤研究開発」プロジェクトから－

2. 座長：平岡和雄（物質・材料研究機構）
井上裕滋（新日本製鐵（株））

趣 旨：平成19年度より5年間の予定でNEDO「鉄鋼材料の革新的高強度・高機能化基盤研究開発」プロジェクトがスタートした。本プロジェクトは「省エネルギー技術開発プログラム」および「革新的部材産業創出プログラム」の一環として鉄鋼材料の革新的高強度・高機能化基盤技術を構築し、これを産業技術へ繋げることにより、省エネルギーの実現および部材の高信頼性を実現し、安全・安心社会構築を目指すものである。

本シンポジウムでは、この国家プロジェクトの中でも中心的に活動している溶接サブグループのメインテーマである「高級鋼材の革新的溶接・接合技術の開発」を取り上げ、もはや一研究分野のみで解決し、技術イ

ノベーションまで展開することが難しいこの時代を見据え、溶接・接合に関わる研究者と技術者が幅広く連携しながら、夢を実現していく仕組みの在り方、そして国家プロジェクトの意義について議論したい。

3. 日 時：平成21年4月22日（水）14:00～17:00（予定）

4. 場 所：アルカディア市ヶ谷（東京）

5. 基調講演申し込み方法

任意の用紙にタイトル、著者、アブストラクト、連絡先をご記入の上、学会事務局に提出下さい。

6. 申し込み締め切り日：平成20年11月14日（金）

7. 講演採否

申し込みいただいた講演は、採否決定次第、お知らせいたします。

8. 前刷原稿提出期日：平成21年2月24日（火）

採択された講演は、講演概要84集に前刷りを掲載いたしますので、所定のオフセット原稿用紙6枚以内（表、図、写真を含む）の原稿を作成し、ご提出下さい。なお、講演時間は1件20～25分程度を予定しています。

9. 討論・質問の申し込み

講演前刷りをご覧いただいたうえで、討論および質問を募集いたします。積極的に参加いただくことを期待します。

討論・質問の希望者は、対象講演と質問内容を簡潔に記載し、平成21年3月19日（木）までに、学会事務局まで、ご提出下さい。



WEB掲載の溶接学会論文集26巻(平成20年度)の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成19年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものを購入される会員各位は、会員特価にて下記により、平成20年11月末日までにお申込み下さいますようお願いいたします。

溶接学会論文集26巻(平成20年度)

価 格：溶接学会会員特価7,500円/年1冊(税込)

送 料：500円(税込)

発行時期：平成21年1月下旬

送 付 先：学会誌発送登録先

【申込先】

申込時に「会員番号」「お名前(会員名)」「冊数」「ご連絡先」をご明記の上、FAXにてお申込み下さい。折り返し、請求書をお送りいたします。

社団法人溶接学会 事務局 会員係 宛

F A X：03-3253-3059

申込締切：平成20年11月30日

入金締切：平成20年12月31日

尚、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

上記以外でご購入を希望される方は、日本印刷出版株式会社(TEL 06-6441-0075 FAX 06-6443-5815)へ直接ご注文下さい。定価 15,000円/冊 税込・送料別
会員以外の方の申込締切：平成21年3月31日

溶接学会軽構造接合加工研究委員会・東海支部共催溶接技術講習会のご案内

講習会テーマ：

「薄鋼板及びアルミニウム合金板の抵抗スポット溶接」

1. 開催月日：平成20年11月5日（水）9:30～17:00
2. 開催場所：

名古屋市工業研究所・管理棟 第2会議室
名古屋市熱田区六番3-4 （100名先着順）
名古屋市地下鉄「六番町」駅下車（3番出口）すぐ
駐車場が少ない為極力一般交通機関をご利用願います。
<http://www.nmiri.city.nagoya.jp/koutu/koutu.htm>

3. 講演題目と講演者：

- (1) 9:30～11:00 「抵抗溶接の基礎知識と最近の品質保証技術」
IIW第3委員会委員長 松山欽一 氏
- (2) 11:00～12:00 「抵抗スポット溶接継手の強度と強度評価法」
JFEテクノリサーチ 樺沢真事 氏
12:00～13:00 昼食休憩
- (3) 13:00～14:00 「各種鋼板（ハイテン）の抵抗スポット溶接」
住友金属工業 福井清之 氏

- (4) 14:00～15:00 「アルミ合金板／異種金属の抵抗スポット溶接」

神戸製鋼 笹部誠二 氏

15:00～15:15 休憩

- (5) 15:15～16:15 「表面処理鋼板の抵抗スポット溶接」
新日本製鉄 崎山達也 氏

16:15～17:00 総合討論

「自動車ボデー溶接ラインの進歩」

トヨタ自動車 近藤正恒 氏

4. 会費：一般 12,000円（テキスト代3,500円を含む）
溶接学会会員（賛助会社員）10,000円 学生員 3,500円
5. 申込み先：溶接学会東海支部事務局宛てにFaxまたはE-mailにてお申し込み下さい。Fax：059-231-9474
E-mail：jws@met.mach.mie-u.ac.jp
6. 会費振込先：
三菱東京UFJ銀行 星ヶ丘支店
口座番号（普通）377-239
口座名義 <溶接学会 東海支部 代表者 宮田隆司>
7. 本講習会はIIW資格制度特認コース：J-ANB認定講座
ISO14731/WES8103溶接管理技術者資格制度：再認
証審査小委員会認定講座です。

出欠回答書（回答期限10月29日）

平成 20 年 月 日

所属：

氏名：

連絡先： TEL
e-mail

FAX

会費： 円 （ ・一般 ・溶接学会会員（賛助会社員） ・学生員 ）

*該当する区分に○印を付けて下さい。

振込み日：